

第3章 英国における輸入食品の監視状況

3.1 食品輸入の手続き等及びその監視に係る法規制

(1) 食品輸入に関する法規制の概況

英国の食品輸入に関しては、EU加盟国である点と地方分権体制、さらに1990年代のBSEによる影響が複雑に絡み合い、現在までに様々な法規の制定と改訂が繰り返されている。EU加盟国間での輸出入に関しては、加盟国独自の法規制が禁止されており、EU統一規則に従うのが原則であるが、第三国(Third country)¹から英国への輸入に関しては、英国独自のものとして、以下のものが現行もっとも効力をもつ。

- The Official Feed and Food Controls (England/Scotland/Wales/NIR) Regulations

2007

-The Products of Animal Origin (Third Country Imports)

(England/Scotland/Wales/NIR) Regulations 2007²

非動物由来製品については The Official Feed and Food Controls (England/Scotland/Wales/NIR) Regulations をEU規則 EC 882/2004 (全ての食品・動物用飼料に関する検査当局・公的検査に関する規則) と組み合わせて管理を行い、動物由来製品については The Products of Animal Origin (Third Country Imports) (England/Scotland/Wales/NIR) Regulations を用いる。

これらの独自の法律はイングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランド版があり、地方ごとに監視・検査を行う当該省庁の名称が異なるため記載内容に一部違いはあるものの、対外的な規制内容としては同じである。先に挙げた EC 882/2004 はEU加盟各国の公的規制の統一を図るために制定されたEU規則であり、この規則を受け、英国では FSA/DEFRA/Scottish Executive/DARD/Welsh Assembly Government が共同で Single integrated national control plan for the UK January 2007 to March 2011 (飼料・食糧・動物衛生・動物保護・植物衛生に関する法律・施行に関する国内管理計画。通称 NCP) を作成し、国内の統一的な規制管理の見通しとしている。

¹ Third country の定義: EEA (EU 経済圏: EU 加盟国およびノルウェー、水産物に関してのみアイスランドを含む) 外の国を指す。A third country is one that is not part of the European Economic Area (EEA). The EEA includes all member States of the European Union (EU) plus Norway and, for trade in fishery products only, Iceland.

² 長く英国内の統一規則であった97年輸入食品規則: Imported Food Regulations 1997 および84年輸入食品規則: Imported Food Regulations 1984 規則に変わり、2006年より The Official Feed and Food Controls (England/Scotland/Wales/NIR) Regulations が第一義的な輸入規制法律となった。

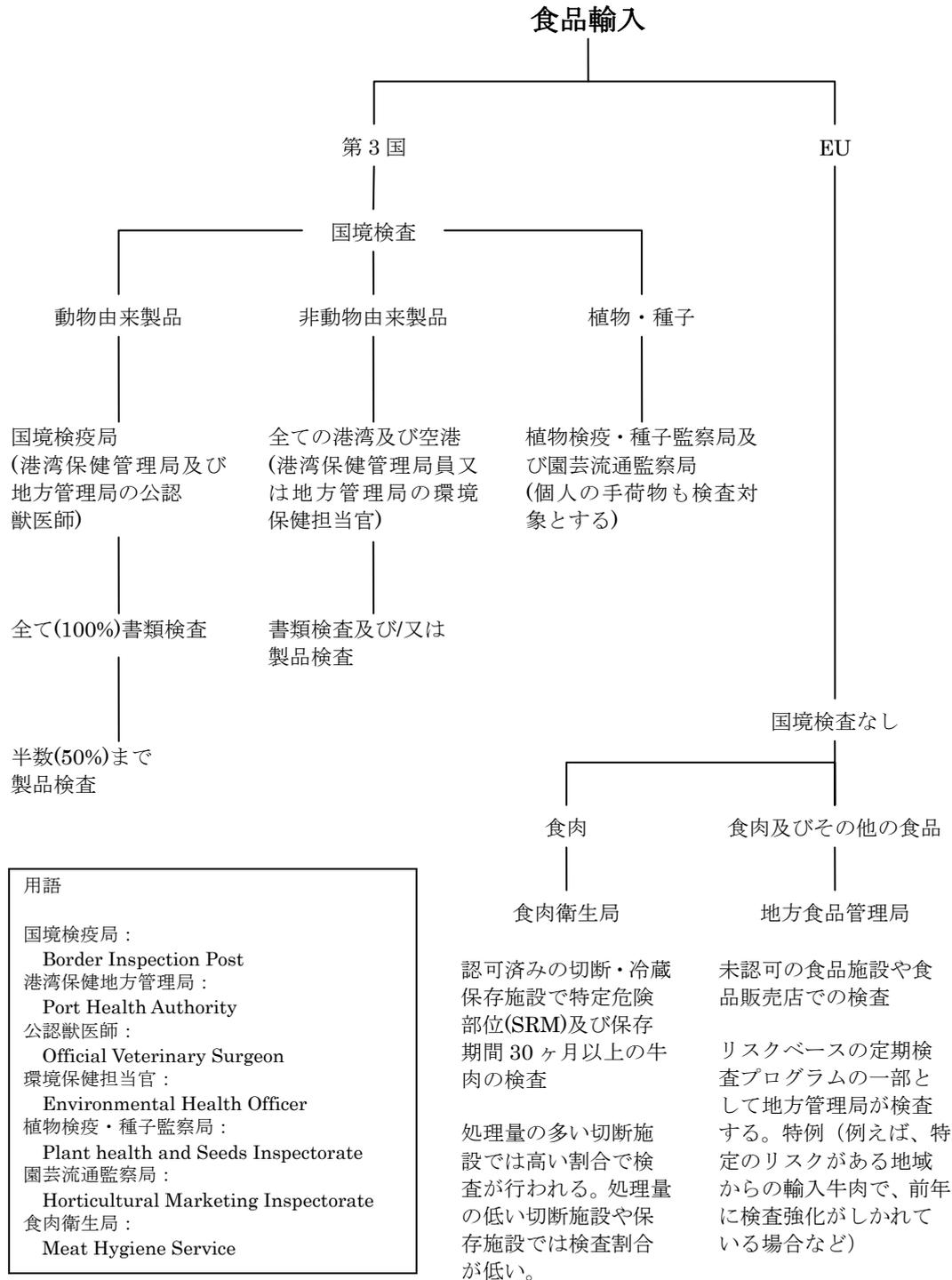


図 3-1 英国内法規制の概要

出典：PAPER FSA 01/06/02 AGENDA ITEM 5, 22 OCTOBER 2001

UK CONTROLS ON IMPORTED FOOD

(2) 検査に関連する法規制

動物由来製品の検査に係わる法規制としては、以下の規制がある。

<EU レベル>

動物由来製品の検査：GENERAL REVIEW REPORT OF THE MISSIONS CARRIED OUT IN MEMBER STATES CONCERNING VETERINARY CHECKS AT BORDER INSPECTION POSTS 2002-2003

<英国内>

The BIP (Border Inspection Post) Manual

3.2 輸入食品監視に係る組織体制

(1) 組織体制の概況

中央レベルでの輸入食品監視の2本柱はFSA(食品基準庁)とDefra(Department for Environment, Food and Rural Affairs, 環境・食糧・農村地域省)である。Defraの権限である輸出入に関する法律の制定・施行・管理はDevolved Administrations(地方分権政府)の該当省庁に委任されていることにより、動物由来食品の輸入に関してはDefraと並んでDARD(北アイルランド)、SEERAD(スコットランド)、WAG(ウェールズ)も同様の効力を持つ。(EC資料: Country profile of UK on feed and food safety, animal health, animal welfare and planet health)

検査実施機関は、動物由来食品の場合はBIP(Border Inspection Post)、非動物由来食品の場合はPHA(Port Health Authority)となる。

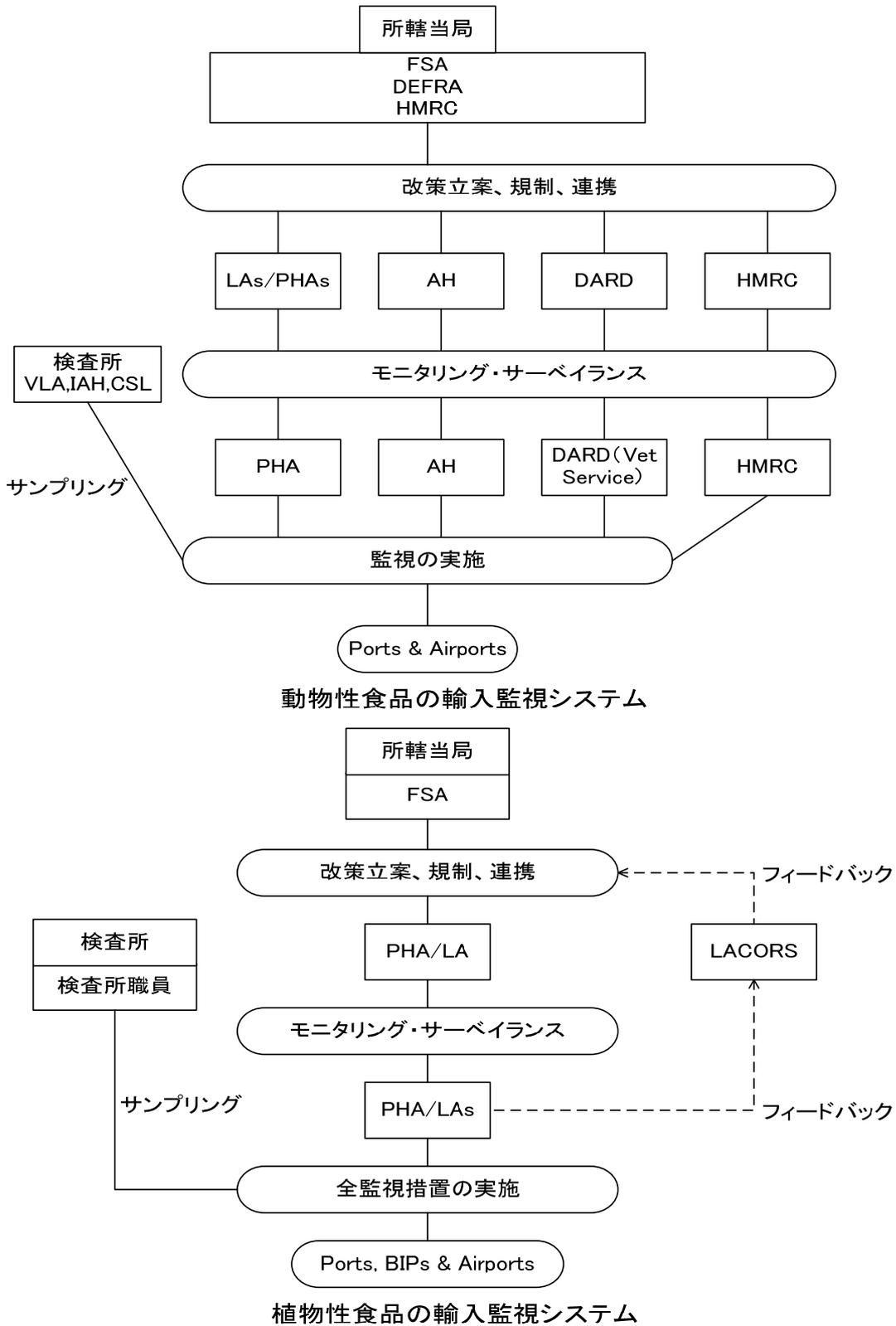


図 3-2 英国における食品の輸入監視システム

(2) 設備、検査能力

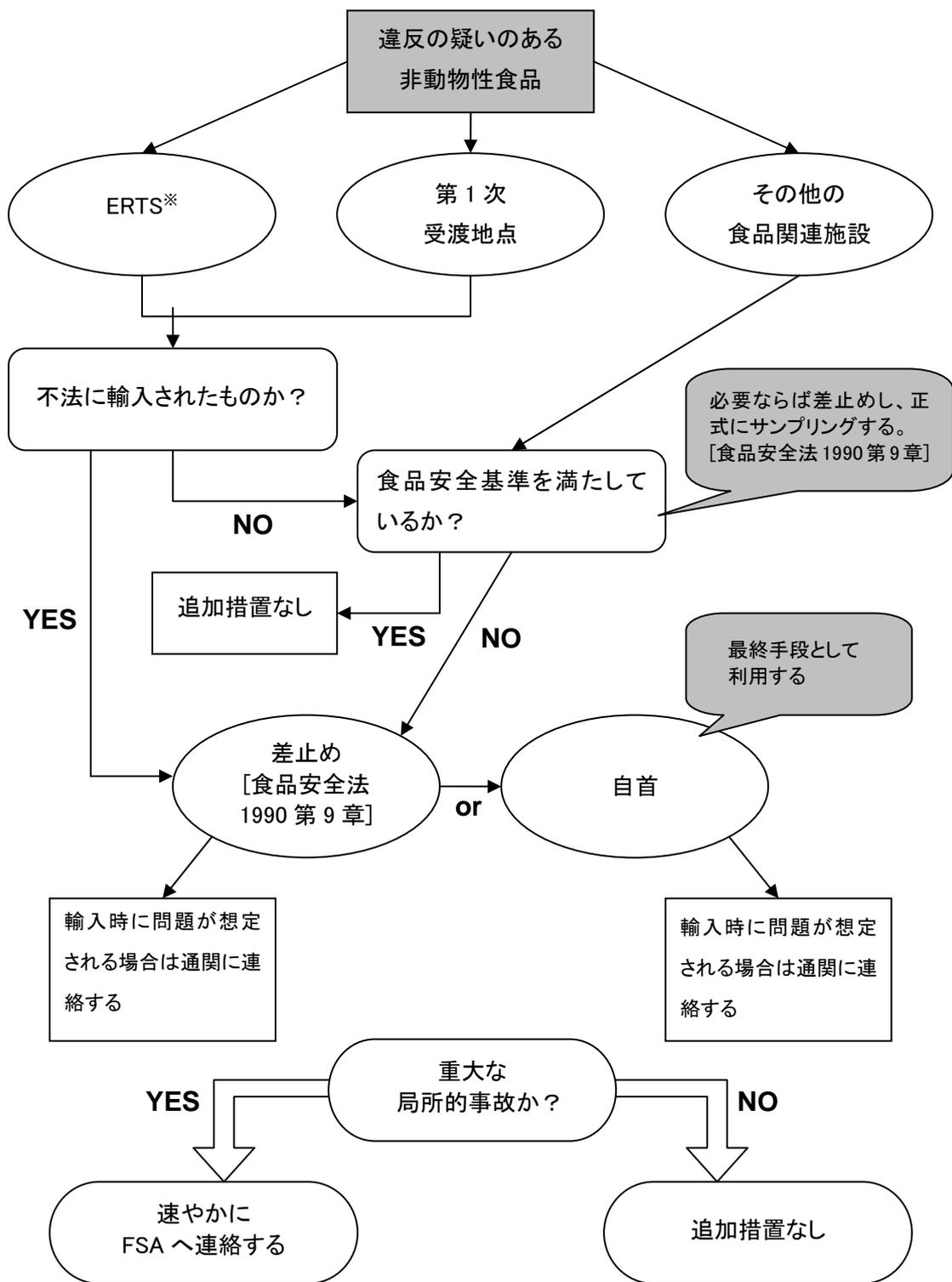
英国では、輸入食品の検査を行う公立の検査機関及び指定検査機関が合計約 117 施設（英国及び北部アイルランド）指定されている。検査機関には UKAS (The United Kingdom Accreditation Service)の認証が必要。

(3) 具体的な検査フロー

輸入食品の検査フローは、FSA が作成した検査担当者向けのマニュアル（Local Authority Resource Pack）に示されている。その内容を次ページ以降に示す。

(4) その他

GRAIL (The Guidance and Regulatory Advice on Import Legislation)は 2008 年 4 月に使用開始となった、EU 域外から UK への商業輸入の管理用データベースである。動物由来・非動物由来・水産物等あらゆるカテゴリーの輸入食品について、関連規制、輸入条件、必要とされる手続きのガイダンスなどを参照することができる。LA の管理業務を助けるツールだが一般にも開示されている。ただし、個人輸入には対応していない。



※ ERTS(Enhanced Remote Transit Sheds): 英国歳入関税局傘下の輸入品中継取扱所

図 3-3 非動物由来製品の検査フロー

出典 : Imported Food Control. Local Authority Resource Pack (FSA 2007)